

# 心繋げる不登校支援プロジェクト

～SSTを取り入れたイラスト教室の開催～

代表者：西本彩乃

協力：米子市教育支援センター～ぷらっとホーム～



## 活動内容

本プロジェクトでは、米子市教育支援センター～ぷらっとホーム～に通う児童生徒に対して、SSTを取り入れたイラスト教室を開催した。

SSTはソーシャルスキル・トレーニングの略称で、対人関係を築いて円滑に維持し、集団に適応するためのスキルを身につけることを目指す。本プロジェクトでは **好きなものについて雑談するスキル** を取り扱った。

まず、講義形式で授業を行った。**相手から話しかけられた時**にはどう受け応えすれば良いか、**相手に話しかける時**はどうしたら良いか、それぞれポイントを説明した。また子どもたちには、そのポイントを押さえながらロールプレイを行ってもらった。

続いて、子どもたちに**好きなもの、キャラクターのイラスト**を描いてもらい、それをキーホルダーにした。子どもたちは、こちらが用意した塗り絵に色をつけたり、自分でイラストを描いたりし、**オリジナルのキーホルダー**を作った。

最後に、作ったキーホルダーを使って、ペアで好きなものについて話す練習をした。

## 活動の様子

定期的にメンバーで集まって、SSTの内容やイラスト教室の進め方について話し合った。またイラスト教室で使う用具(塗り絵や画材など)の準備や、ロールプレイの見本の練習などを行った。塗り絵は子どもたちが、各々の興味に合わせて、自由に選べるようバリエーションの豊富さを意識して準備した。

またイラスト教室の実施前に一度ぷらっとホームを訪問し、先生と打ち合わせを行った。さらに、そこに通所する児童生徒と話をしたり、カードゲームをしたりした。



↑ SSTのロールプレイ練習の様子



↑ イラスト教室実施の様子

イラスト教室は2日間に分けて行った。イラストを描く時間では、子どもたちは、本プロジェクトのスタッフと好きなものなどの話しながら、楽しそうに絵を描いていた。

参加した児童生徒からは「楽しかった」「(学生が)いい人ばかりで話しやすい良かった」という感想をいただいた。またぷらっとホームの先生からも「SSTは1, 2回では効果は出ないが、ぷらっとホームに通う生徒にとっては重要」「定期的に来て、SSTを行ってほしい」という意見をいただいた。



## 主な活動スケジュール

2023/09/01 ぷらっとホーム見学

2023/10/04 イラスト教室の開催

2023/10/11 イラスト教室の開催



↑ 作成したキーホルダーの例  
(オリジナルキャラクター「マサビヨ」)